



西京極

平成30年3月9日
京都市立西京極小学校
校長 今村 ひろみ

平成29年度後期学校評価アンケート結果のお知らせ

学校教育目標 心やさしく 心身ともに たくましい子の育成

思いやりのある心やさしい子ども
自分で考え、判断し、行動できる子ども

仲間と力を合わせてがんばる子ども
目標をもって粘り強く取り組む子ども

一雨ごとに春の息吹が感じられる季節となりました。保護者の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。いつも本校教育推進のためにご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

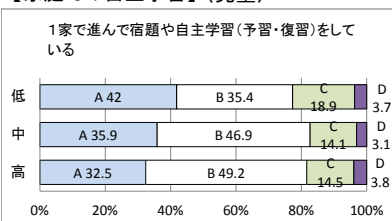
さて、今年度12月に実施しました後期学校評価アンケートの集計結果について、お知らせいたします。

【実現度】A…よくできている B…大体できている C…あまりできてない D…できていない

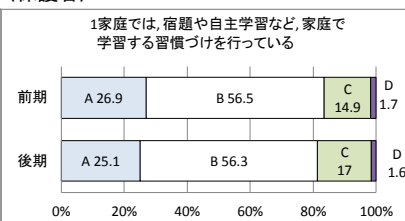
◇ 低…低学年（1・2年生） 中…中学年（3・4年生） 高…高学年（5・6年生）

1 確かな学力

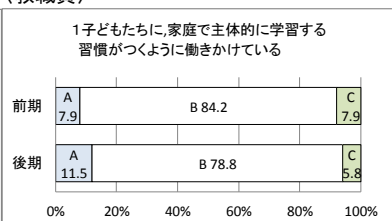
【家庭での自主学習】〈児童〉



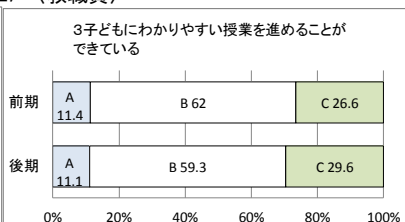
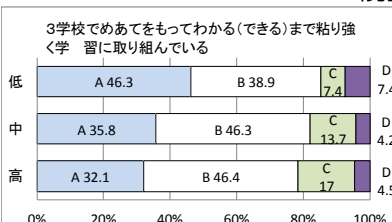
〈保護者〉



〈教職員〉



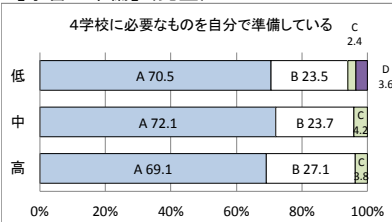
【めあてをもって粘り強く学習に取り組む】〈児童〉 〈教職員〉



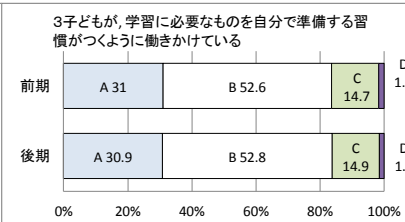
〈結果の考察及び改善策〉

家庭での自主学習については、前期に比べて中・高学年で定着が進んでいるようです。しかし、まだまだ十分だとは言えません。一人一人の学習状況を丁寧に見取って、個別に助言し、確実な定着を図ります。また、日常の授業では、児童が学習のめあてを明確に意識し、意欲をもって主体的に粘り強く学習に取り組めるように、今後も授業改善を進めます。

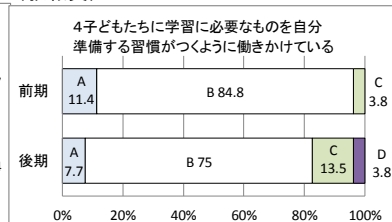
【学習の準備】〈児童〉



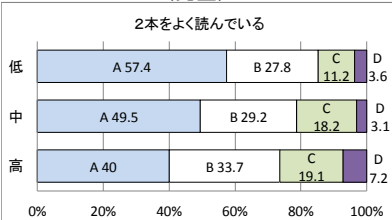
〈保護者〉



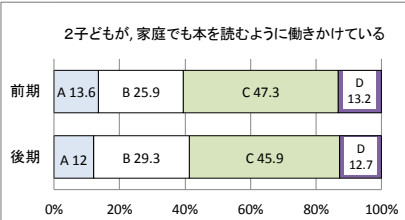
〈教職員〉



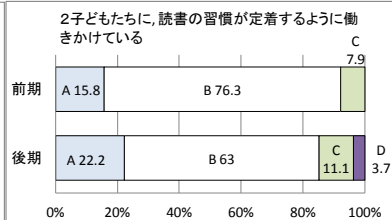
【読書の習慣】 〈児童〉



〈保護者〉



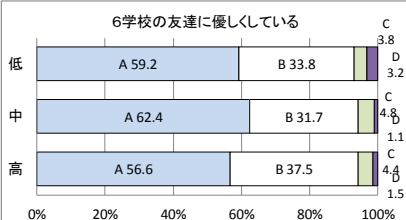
〈教職員〉



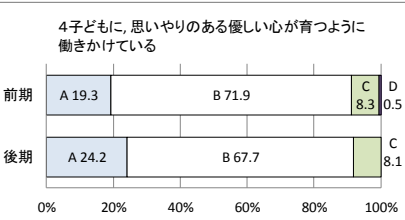
「本をよく読んでいる」については、「あまり読んでいない」「読んでいない」と回答した児童が、前期に比べて低学年で3.7ポイント、中学年で3.9ポイント、高学年では5.4ポイント増えています。現在行っております毎日の朝読書を充実させるとともに、「多読につながる授業」「読書ノートの活用」「読書意欲を高める図書紹介」など、図書館利用を促すための取組を、学校司書と連携しながら今後も継続して進めていきます。また、家庭での読書習慣の定着については、今後、学校での読書週間の取組の一環として取り上げるなど、ご家庭の協力を得ながら進めていきたいと考えています。

2 豊かな心

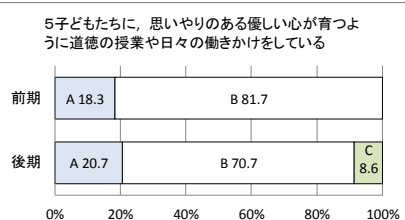
【思いやりのあるやさしい心】〈児童〉



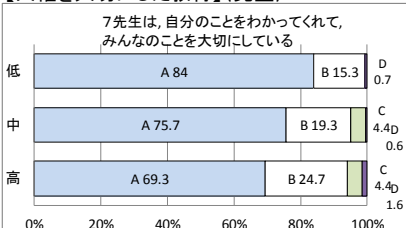
〈保護者〉



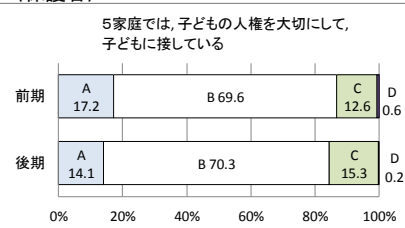
〈教職員〉



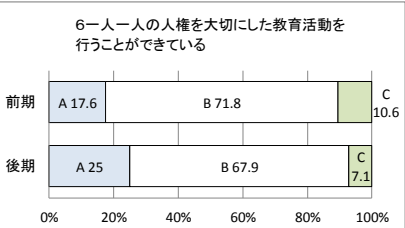
【人権を大切にした教育】〈児童〉



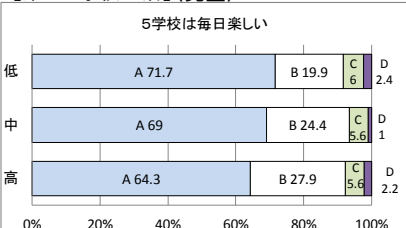
〈保護者〉



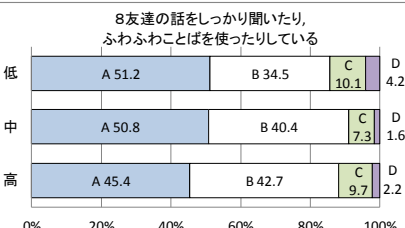
〈教職員〉



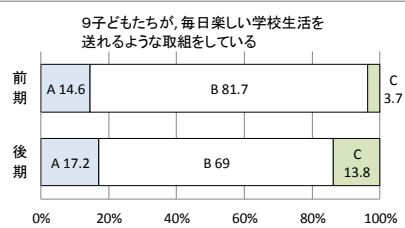
【楽しい学校生活】〈児童〉



〈児童〉

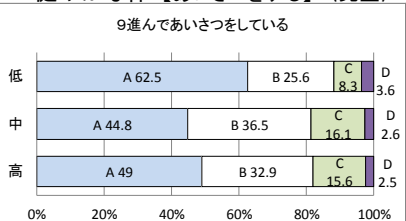


〈教職員〉

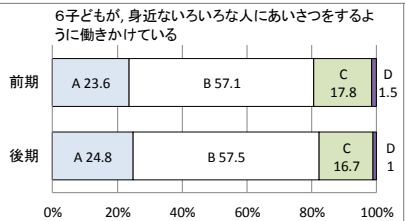


「子どもに、思いやりのある優しい心が育つように働きかけている。」について、保護者の方のA回答は、前期に比べて4.9ポイント増えています。「思いやりのある心やさしい子ども」を目指す子どもの姿の一つとして掲げている本校の学校教育目標へのご理解とご協力をいただいていることの表れであると受け止めております。教職員も、「一人一人の人権を大切にした教育活動を行うことができる。」について、A回答が前期に比べて7.4ポイント増えており、日常の授業を中心に、一人一人の児童を大切にしたいと取り組んでいる様子が伺えます。「学校は毎日楽しい」については、A・B回答をしている児童が前期に比べて低学年で1.1ポイント減、中学年で3.6ポイント増、高学年で3.1ポイント増となりました。前期より若干改善されたとはいえ、「学校が楽しくない」と感じている児童がいることを真摯に受け止め、「心の居場所」がある学級づくりに向けて、今後も継続して取り組んでいきたいと考えています。また、「友達の話をしっかり聞いたり、ふわふわことばを使ったりしている」については、A・B回答の児童が前期に比べて低学年で7.2ポイント減、中学年で0.5ポイント増、高学年で3.7ポイント減となりました。児童同志の関係を振り返らせ、相手を思いやり、温かい言葉かけを心がけることによって、良好な友達関係が築けるようにしたいと考えています。

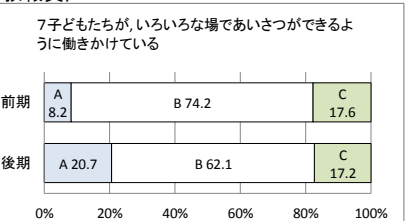
3 健やかな体【あいさつをする】〈児童〉



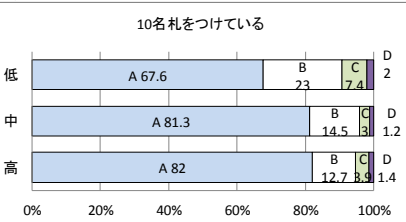
〈保護者〉



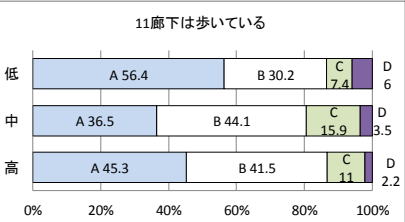
〈教職員〉



【規則を守る】〈児童〉



〈児童〉



「あいさつをする」については、A回答が前期に比べて中学年で3.8ポイント、高学年で5.1ポイント増となりました。児童会を中心に取り組んできた「あいさつ運動」の成果が表れています。今後、「あいさつ運動」に全校児童が参加できるように取組を広げます。相手意識をもって、進んであいさつができるように引き続き取り組んでいきたいと思っています。